

支え愛マップって？

支え愛マップとは、「地域の中にどのような支援を必要とする人が生活しているのか」「災害が起きた時などに、支援が必要な人を誰がどのように支援するのか」「どのような避難経路をたどれば、より安全なのか」などを住民同士が話し合いながら、地図上に情報を落とし込んだものです。

マップを作る過程で「知らなかったことをみんなで知る」ことで、地域の見守り活動や防災の取り組みなどに進展することが期待されています。

また昨今、全国的に大雨や地震などによる被害が相次いでいます。地域の皆さんで実状を把握し、災害時の防災体制の強化を図りましょう。

▶要支援者や避難所情報などが書き込まれた支え愛マップ



支え愛マップ

みんなで作ろう！安心のまちづくり

9/5 上本郷支え愛マップづくり



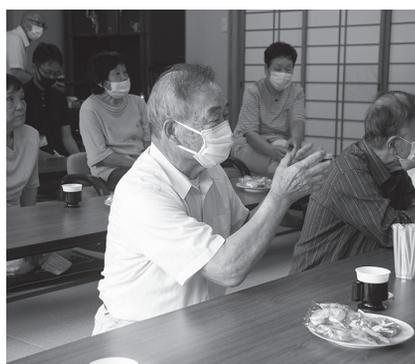
▲支え愛マップの作成方法を映像で確認▼自分たちが思う地域の課題など、積極的に行われた意見交換

9月5日、上本郷集会所で支え愛マップづくりに向けた話し合いが行われ、「上本郷の良いところ」「心配だと感じること」など、普段の生活の中で一人一人が感じていることについて、意見を出し合いました。

「上本郷は自主的に声を掛け合う人が多い」「大雨が降った際にこの辺りが危険だと思う」などの意見があげられ、改めて地域のことを考えるきっかけとなったようです。

今後上本郷では、今回の話し合いを踏まえながら実際にまちなかを歩き、10月17日にマップ作成に取りかかります。

町内各地で進む支え愛の輪



現在、上本郷以外にも中菅、津地、井ノ原など、町内のさまざまな地域で支え愛マップづくりの取り組みが進められています。

「自分たちの地域でも話し合いたい」「以前マップを作ったが、もう一度作成したい」などとお考えの地域の皆さん、支え愛マップづくり、始めてみませんか？



▲井ノ原でのマップづくりの様子

【問合せ先】町社会福祉協議会（電話 74-0338）・役場健康福祉課（電話 72-0334）





粘土を使ってコースター作り 夏休み子ども教室「陶芸教室」



力を込めて粘土を伸ばす児童たち

8月5日、根雨小学校で、「夏休み子ども教室 陶芸教室」が行われました。地域の人と関わりながら、工作や自然と触れ合う体験を行う夏休み子ども教室。今回の陶芸教室では、柴田滋さん（日野町陶芸グループ）が中心となって指導を行い、粘土を使ってイラスターのコースターを作りました。

粘土を延べ棒で伸ばしながら、均一の厚さにしていく作業や、ヘラで型をとっていく工程を体験した児童たちは、「良い体験ができて楽しかった。早く家で使ってみよう」と、自分たちの作品の完成を待ち望んでいました。

夜空に浮かぶ幻想的な姿

黒坂鏡山城址ライトアップ

8月14日と15日の2日間、黒坂にある鏡山城址の石垣ライトアップ（黒坂鏡山城下を知ろう会主催）が行われました。

今年度は、「城下町・黒坂賑わい創出事業」の一環として設備を一新しLED照明にすることで、省力化と効率化が図られています。

新型コロナに負けない元気な日野町を、という気持ちを込めて実施されたライトアップ。幻想的な姿の城址が照らし出されていました。



▲ 400年前に築城された歴史遺産に思いをはせて

支え愛マップの意義と見直しの大切さについて

支え愛マップの良いところは、マップ作成の中で一人一人が普段思っていることを話し合い、新たな気づきが生まれることです。「最近、一人で買い物に出かけることが難しくなってきた」「近所の〇〇さんの姿を最近見かけないが、元気だろうか？」など、災害が起こった時に限らず、日常生活の中で何となく感じていることが話題としてあげられてきます。

普段、あえて誰かに口に出して話をする機会はなくとも、実は他の人も同じような思いを抱いていたと気づくことが、支え愛マップづくりではよくみられます。「実はみんなが同じ思いを抱いているんだ」という共通の認識を持てると、「近所の〇〇さんに、みんなが少しずつ声をかけるようにしよう」など、新たな「支え愛」が生まれるのです。

そして、「支え愛マップは一度作ったら終わり」ではありません。地域のあり方は、絶えず変化をしていきます。

「数年前に支え愛マップを作った時は何ともなかった家屋が、少しずつ老朽化してきた」「数年前に支え愛マップを作った時には元気だったが、少しずつ身体を動かすことが辛くなってきた」といったことは、誰にでも、どこの家庭でも起こりうることです。集まって、何となく気になっていることを誰かと話し合う。これを続けることが大切です。

町では、町社会福祉協議会や、ひの防災福祉コミュニティセンターを運営する日野ボランティアネットワークなどと連携し、これまで支え愛マップの作成に取り組んだ地域が「支え愛マップの見直し」を行うことに対する支援を進めています。「支え愛マップの見直しに取り組んでみたい」という自治会の皆さん、お気軽にご相談ください。

